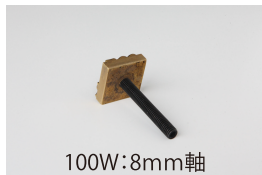


電気式焼印の使用法

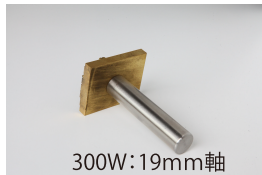
とっても簡単3ステップで焼印ができます

1 オリジナル版の裏面に付属のネジを取り付けます。



100W:8mm軸

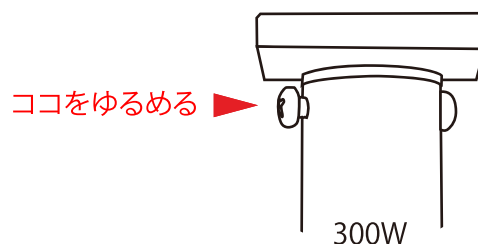
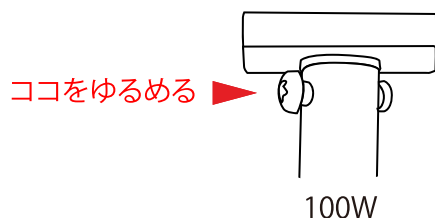
100W半田ゴテでご利用の際は黒色の軸



300W:19mm軸

300W半田ゴテでご利用の際は銀色の軸

2 電気ゴテの先にあるネジ(軸を止めるネジ)をドライバーでゆるめて、先ほど軸を取り付けた版の軸をゴテ本体の奥まで差し込みドライバーで締め固定します。



i 焼印加工など、使用中は半田ゴテ本体が高温になる為、焼印の取り付けや取り外しなどは本体が冷めた状態で行うようにしてください。ネジや軸穴の変形・破損につながります。

3 焼印の固定ができましたら、電気ゴテのプラグをコンセントに差し込んでください。

100W半田ゴテは差し込むと自動で温度が上がります。

300W半田ゴテは手元のスイッチで電源のON/OFFを切り替える事が可能です。

i 使いはじめは、けむりが多少でてきますが、製品に問題はございません。温度は約10分から15分程度で最高温度まで達します。

ご使用前に必ず必ずお読みください

t 電気ゴテを、長持ちさせるためのポイント!

- ・作業終了後は、温度が下がってから、焼印・軸を、電気ゴテより外して保管してください。
- ・長時間の加工の際には、市販の電圧調整器などを、ご使用ください。

i 使用上のご注意

- ・電気ゴテは基本的には消耗品となりますので、メーカー保証等はありません。
- ・使う頻度や長時間の空焼きなどでヒーターが断線することもございます。
- ・温度が上がらなくなった場合は、新しく買い替えて頂きますようお願い致します。
状態によってはヒーターの交換も可能ですが、修理費用が2,000円~3,000円程度必要になります。